



S-mile 通信

令和6年9月15日発行 第79号

発行/理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の 1

努力する人は
希望を語り
怠ける人は
不満を語る

9月の新人研修

9月2日～5日の四日間、半年ぶりの新人研修を開催しました。今回は、R6年5月から8月にかけて介護施設と保育園に入職された合計5名の方が参加されました。

冒頭、辞令交付式で理事長から皆さんに辞令書が手渡されました。その後、慶成会の歴史や様々な取り組みについての紹介があり、アメーバ経営やクレド、木鶏会など内容と要点について説明をいただきました。

アメーバ経営・・・昔のやり方に固執せず、良いことは取り入れていくという考え方が大事。
クレド・・・仕事を進める上での基本的な考え方。人間は頭で考え、心で成長していく。
木鶏会・・・本を読み考え知識を得ることが大事。人間は死ぬまで成長、諦めてはいけない。

話を終え最後に、参加者一人ひとりと握手をし応援の言葉をかけながら退室されました。

今回は介護や保育経験者の他に、この仕事が初めてという方も見えました。皆さん今まで経験したことがない様々な講義内容に驚かれ、また多くのことを学べたと喜びの感想をいただきました。



今回参加された皆さん



デイサービス野の花
介護職/吉永晴美さん
(8月入職)



グリーンヒルズ 相談室
管理栄養士/内山香代さん
(6月入職)



グリーンヒルズ ほほえみ
介護職/大場愛花さん
(8月入職)



グリーンヒルズ かがやき
介護職/楠野友彦さん
(9月入職)



キッズホーム
保育士/開発宏恵さん
(5月入職)



子ども食堂“縁日”

8月17日(土)グリーンヒルズ東山1階ホールにおいて「子ども食堂“縁日”」が開催されました。昨年より会場を変更しての開催でしたが、地元に戻ったチラシの効果もあり、暑い中、近隣に住む子供たちが大勢遊びに来てくれ会場は大盛況でした。

出し物はスーパーボールすくいや射的、紐くじなどに加え、食べ物や冷たい飲み物の用意をしていましたが、親と遊びに来た子供が多く、親も含めて一人ひとりにチケットを配布しました。子供たちは各種ゲームにチャレンジしようとそれぞれの出し物に並び、お菓子やおもちゃの景品が当たると大はしゃぎでした。

当初予想していたよりも来場者が多く、チケットが足りなくなってしまいましたが、せっかく来てくれた子供たちに楽しんでもらおうと、全ての景品が無くなるまでチケット無しで対応しました。

後半にはビンゴ大会を開催し、人数の多さから急遽1階ホールを臨時会場としました。

子供たちは配布されたビンゴカードの数値が的中するごとに、当り商品として用意した果物やお米、各種商品券を手に入れ大喜びでした。

親御さん共々とても楽しんでいただけたと思います。

また来年度も開催してほしいと、嬉しい感想もいただきました。



「医療的ケア演習」～介護福祉士実務者研修

令和6年度の介護福祉士実務者研修の受講者は4名ですが、内2名の方は慶成会で働く介護職員です。4月からの添削課題の提出に続き、7月にはオンラインによるスクーリング学習が開始されています。

8月21日(水)には、対面受講が必須とされている「医療的ケア演習」が開催されました。

外部講師による実技を中心とした演習は、日頃あまり扱うことのない点滴スタンドや吸引機、またAED蘇生対応など、最初は皆さんかなり戸惑いが見られました。しかし、講師からの確にアドバイスをいただきながら演習を進め、全員無事に合格基準点に達することができました。



一方、スクーリングについては10月末まで5回の講義が残っていますが、受講者の皆さんは体調に気を付け頑張ってくださいと思います。

翌年の介護福祉士国家試験に皆さんが合格することを祈っています。

R5年度 PET ボトルキャップ回収活動の報告

日頃より慶成会の職員、また地域の皆様にはPETボトルキャップの回収活動について協力をいただきありがとうございます。令和5年度の回収状況について、おかげさまで前年度を10kg上回る合計140kgを回収することができました。

この活動の目的は、民間の国際支援団体である「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)」が中心となり、感染症で命を落とす開発途上国の子供たちへ多くのワクチンを贈ることです。

皆さんから集められたPETボトルキャップが、プラスチックのリサイクル資源に生まれ変わるために専門の処理業者に買い取られます。その買い取り金額の一部が寄付金となり、ポリオワクチンを購入できます。

慶成会では活動を始めて4年目に入りますが、過去の累計が370kg、ポリオワクチンで約92名分のワクチンを届けられています。

今年度もできるだけPETボトルキャップを集め、多くの子どもたちにワクチンを届けたいと思います。

引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

JCVペットボトルキャップ寄付証明書			
2024年8月20日 1736000030			
社会福祉法人慶成会さま 静岡県浜松市西区大井町2918-1			
受付日	重量	寄付金額	ポリオワクチンで
2024/05/02	140.0Kg	700円	35人分
累計	370.0Kg	1,850円	92.5人分

※寄付はワクチンにかえて開発途上国の子どもたちへお届けします。あたたかいご支援に心より感謝申し上げます。

「自分の親に読んでほしかった本」

昨年秋に発行され、世界46カ国200万部のベストセラーになった話題の書をご紹介します。

赤ちゃんから思春期まで、子供がいくつになっても子育ては思うようにいかないことの連続です。子供の言動に対し苛立ちや怒りを抱くとき、その原因は目の前の子供ではなく「あなたが子供だった頃の親との関係にあるのでは？」と著者は問いかけます。長年、親子関係や人間関係の悩みに向き合い続けた英国の心理療法士により、様々な親子の実例をもとに、親子の絆を深めるための秘訣が記載されています。

私たちがどう育てられ、それが実際の子育てにどう影響するか、私たちがどんな間違いを犯し、それにどう対処すれば良いかを丁寧に解き明かします。

「多くの気づきを得た」「実践的な育児書である」「もっと早く読みたかった」「夫婦や職場の人間関係にも応用できる」など多くのコメントが寄せられています。

今、そしてこれから子育てをする方、既に子育てを終えた方にも参考になる必見の書籍です。

一度、手に取られてはいかがでしょうか？

